



## わくわく和ライブ…祭り音楽や伝統芸能に大盛り上がり！！

9月3日（水）に体育館で鑑賞教室を行いました。今年度の公演内容は、「わらび座」による「わくわく和ライブ」でした。ゆとりある空間でじっくりと和楽器の演奏を味わうことができるよう、午前の部（低学年）と午後の部（高学年）に分かれての2回公演となりました。

当日は、5名の団員の方が「海」「故郷」「大きな古時計」等、小学生に馴染み深い曲や「祭りだわっしょい」「おやま囃子」「喧嘩囃子」「ソーラン節」等の日本の祭りの音楽を演奏したり、東北の伝統芸能を披露したり、滝沢小学校の体育館にお祭りが大集合したようでした。子ども達は、小太鼓やくりぬき太鼓、桶同太鼓、琴、鐘、三味線、尺八、篠笛等、聴き慣れない楽器の演奏に興味津々で、「虎舞い」や「なまはげ」「秋田竿灯」の迫力のパフォーマンスにも惹きつけられていました。

午前も午後もともに45分間という限られた時間ではありましたが、子ども達は、和楽器の音色とともに東北の伝統芸能や祭りの素晴らしさをじっくりと味わったひとときでした。



【ドンパン節に合わせて秋田竿灯を披露】



【秋田なまはげ登場】



【岩手県沿岸部の虎舞】



【秋田竿灯に挑戦する児童】

## 幼保小「架け橋プログラム」の取組がスタートし、連携強化へ・・・

「幼保小の架け橋プログラム」の取組がスタートしました。これは、架け橋期（5歳児から小学校1年生の2年間）の子ども達に学びや生活の基盤を育むため、幼保小の垣根を越えて連携する取組となります。これまで小学校では、入学したばかりの児童が、不安で途惑うことなく、自信や意欲をもってスムーズに小学校の生活に適應するよう「スタートカリキュラム」を作成し、それに沿って進めてきました。

これまでも幼保小で情報交換会を開催したり、互いに園児・児童の姿を見る機会を設定したりして連携を図ってきました。今年度はさらに連携を強化し、架け橋期の子ども達の姿やそれぞれの園・学校の活動を共有し、幼保で培った基礎の上に小学校のスタートカリキュラムを一つ一つていねいに積み重ねることで、スムーズな橋渡しとなるよう進めています。



【幼保の先生方が1年生の授業を参観】

## 「早寝」「早起き」「朝ごはん」…運動会に向けて万全の体調で！！

運動会に向け、どの学年も校庭での練習が本格化してきました。厳しい残暑の中、子ども達は水筒を持参して練習に励んでいます。熱中症対策のため、校庭には日陰をつくるテントを設置し、こまめに水分補給をさせています。そして、子ども達は練習を重ねるごとに、集団での動きや技能の向上が見られます。運動会当日は練習の成果を発揮し、頑張ったことへの成就感や達成感が実感できるよう進めていきたいと考えています。そのためには、子ども達が、運動会練習も本番当日も万全の体調で臨むことが大切です。

しかし最近、寒暖の差や疲れの影響もあってか、体調を崩したり、ケガをしたりする子どもが増えています。基本的な生活習慣を整えることで、体調不良やケガ等を防ぐことにもつながります。ご家庭のご理解とご協力をお願いいたします。



【2年生の玉入れ練習】

### 【ご家庭へのお願い】

(1) **基本的な生活習慣**（「早寝」「早起き」「朝ごはん」）を整えましょう。

※ たっぷりの栄養と睡眠が「免疫力」と「活力（頑張ろうという気持ち）」を高めます。

(2) 登校前に、お子さんの**健康状態**を確かめましょう。

※ 登校した途端に発熱や嘔吐等でお迎えをお願いしたケースもあります。

(3) **休日の過ごし方**を見直しましょう。（休養の取り方の工夫とメリハリのある過ごし方を！）

※ 月曜日の体調不良や不注意によるケガが増えています。心も身体もリフレッシュして、月曜の朝には「今週も頑張ろう！」という気持ちで登校できるといいですね！！

## 伝統を引き継ぎ…太鼓とさんさのかけ声が校庭に響き渡る！

晴れわたる秋空の中、迫力のある太鼓の音と「サッコラチヨイワッセー」のかけ声が校庭に響いています。今年も運動会に向けて4・5・6年生の「滝小さんさ」の練習が始まりました。

「滝小さんさ」は毎年恒例の種目ですが、その歴史を紐解いてみると、平成7年(1995年)の卒業アルバムから運動会での「さんさ踊り」のシーンが登場してくるので、約30年程の歴史があるのではないかと思います。当時6年生を担当していた先生に確かめてみると、その頃から全校によるさんさ踊りが始まったとのことでした。

今年は、運動会でのさんさ踊りが30年という節目の年を迎えます。ここまで伝統のさんさ踊りを続けることができたのは、毎年お忙しい中にもかかわらず「元村子どもさんさ愛好会」の方々が、子ども達にいてねいに指導してくださるおかげと感謝しています。

運動会当日、4・5・6年生の子ども達が、力強い太鼓の演奏と迫力の踊りを披露してくれるものと期待しています。これから更に完成度を上げ、仕上げていく子ども達の「滝小さんさ」をどうぞお楽しみに・・・



【さんさの指導者に教わる4～6年生】